長時間・リモート
ハイスピードカメラ
ラインレコーダー

知能工作機で新たな発想
株式会社　デジモ

高速生産ラインのトラブル解析に！！

ビッグデータ、IoT、AI などマクロな視点からの予兆保全も有効ですが
たとえば、1／1,000秒の世界 で見える本当の現象。
現場の高速現象を捕まえる ミクロな視点 も効果的だとは思いませんか。
デジモ の ハイスピードカメラシステム で その一瞬に、価値を！



ラインレコーダー　Nモデル

【LRH1540n/LRH1540n-2】
バッテリー駆動で屋外撮影も便利なオールインワン
持ち運びが簡単なのでメンテナンス用途にも最適



◎ カメラサイズ
3cm*3cm*3cm
◎ 2カメラまで増設可能

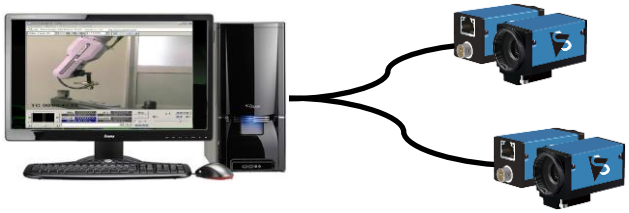
ラインレコーダー　Vモデル

【LRH1550v/LRH1550v-xM】
NUCを使用し、離れた場所のPCからの操作を実現
最大４カメラまで接続可能、省スペースでマルチ録画



ラインレコーダー　Dモデル

【LRH1560d-xM】
最大８カメラまで接続可能なマルチ録画
Dモデルをカスタマイズしたオリジナルシステムも可能



オプション

【外部トリガーオプション】
外部トリガーを使用した
イベント前後の記録が可能
【センサー入力オプション】
センサーデータの入力に
7/16/32/64chアナログ入力
【リモートコントロール 】
カメラの遠隔操作に便利な
リモコン電動レンズや
リモコン電動雲台との連携



『ラインレコーダー』の特長

1 最高3,000コマ/秒のハイスピード録画

一般のビデオカメラでは映すことができない高速生産ラインのトラブルの瞬間を見逃しません。撮影された動画はビューワーソフトで様々な速度にて再生が可能です。

2 長時間録画・リアルタイム再生

ラインレコーダーは、SSD直結なのでSSDの容量が許す限り、長時間の録画が可能です。また、リアルタイムで録画中の動画がスローモーションで再生可能なため、経過確認やフォーカスの再調整が容易です。

3 様々な録画モードを搭載

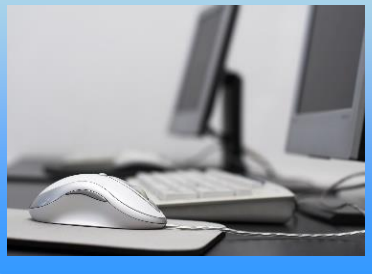
撮影対象・状況によって、録画方法のニーズは異なります。エンドレスループ録画をはじめ、外部信号トリガー、輝度トリガーなど、トリガー信号前後で指定した時間分を動画として残すような録画モードを搭載しています。

4 リモートコントロールオプション

電動レンズ・電動雲台の制御ができるオプションをご用意。例えば、 Vシリーズでは遠隔PCからLAN経由で、海外工場に設置したカメラを国内から制御することが可能です。（利用条件あり）

『ラインレコーダー』の用途

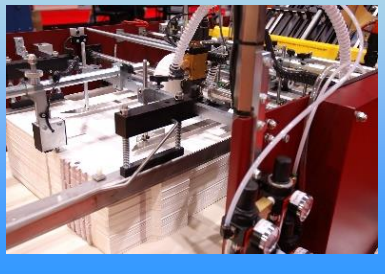
企画・設計工程の評価に



加工・検査時の状況分析に



充填・梱包工程の状態確認に



AIに向けた情報記録に



『ラインレコーダー』の主な仕様

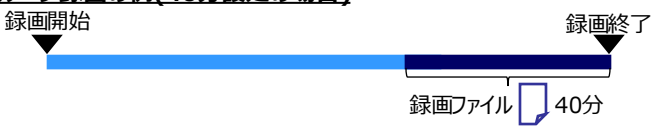
	LRH1540n	LRH1550v	LRH1560d
コントローラー	ノートPC	NUC	デスクトップPC
有効画素数	1,920×1,200（最大）	640×480（最大）	720×540（最大）
カメラケーブル	USB 3.0	GigE	GigE
レンズマウント	Cマウント（レンズ別売）	Cマウント（レンズ別売）	Cマウント（レンズ別売）
CMOSサイズ	2/3“ 4.3μm	1/4" 4.8μm	1/2.9" 6.9μm
シャッター	グローバルシャッター	グローバルシャッター	グローバルシャッター
フレームレート	～3,000fps	～500fps	～1,000fps
シャッター速度	OPEN ～ 1/40,000	OPEN ～ 10,000	OPEN ～ 10,000
出力	デジタル	デジタル	デジタル
インターフェース	USB 3.0	GigE	GigE
保管温度	-20℃ ～ 60℃	-20℃ ～ 80℃	-20℃ ～ 80℃
動作温度	0℃ ～ 40℃	0℃ ～ 50℃	-5℃ ～ 50℃
寸法	H29mm×W29mm×D29 mm	H29mm×W29mm×D42mm	H29mm×W29mm×L57mm
重量	52g	90g	65g
電源	+5VDC（USB規格）	PoE or 12-24VDC	PoE or 12VDC

録画機能について

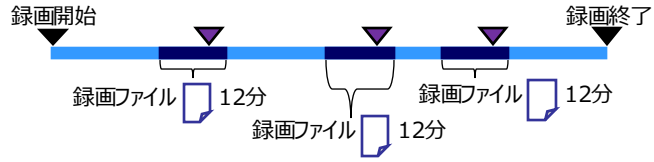
- ループ録画（全カメラ同時動作）
  - 録画開始から、録画終了ボタンを押すまでエンドレスで録画を実施
  - 録画終了時点から遡って設定した時間分だけ記録確認したい現象が発生した後、設定した時間範囲内に録画終了ボタンを押せば、何が起きたか確認可能
- トリガー録画（カメラ毎動作可能）
  - 輝度トリガー、外部信号トリガーに対応
  - 録画開始から録画終了までの間、トリガーが発生に応じて録画を実施
  - トリガー後だけでなく、トリガー前も記録が可能なので生産ラインのタクトに合わせて設定すれば、NG判定した製品の製造過程を記録に残すことが可能
  - トリガーの種類毎に、どのカメラの記録を実施するかの設定が可能なため、余分のデータが残らない
- 圧縮録画
  - mp4フォーマットに圧縮して外付けのHDDへ長時間での連続録画機能
  - 録画時間を設定する機能はなく、録画停止ボタンでのみ録画を停止します。
  - 録画ファイルはファイル分割時間設定で設定した時間で分割されます。
  - 切り取り録画はできません。

※ 圧縮録画利用中はトリガーを使用した録画は利用できません。

ループ録画の例(40分設定の場合)



トリガー録画の例
(トリガー前10分/トリガー後2分設定の場合)



標準録画機能		ROI(指定領域)録画/輝度トリガー
オプション録画機能		外部信号トリガー/圧縮録画
ループ録画 トリガー録画	フォーマット	非圧縮独自フォーマット
	ファイル領域	内臓SSD
圧縮録画	フォーマット	MP4(非可逆圧縮)
	ファイル領域	外部HDD(容量は応相談)

開発・製造元

DIGIMO SSV GROUP

株式会社 デジモ

インターネットの情報もご覧ください
https://www.e-image.co.jp/

お問い合わせ先はこちら

Soft Service SSV GROUP

株式会社ソフトサービス

本社 〒812-0008 福岡市博多区東光2-14-1 SSV BLDG
TEL：092-477-5566 / FAX：092-471-5927
関東 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-4-1 PMO御茶ノ水7F
TEL：03-6260-8056 / FAX：03-6260-8058
関西 〒540-0001 大阪市中央区城見2-1-61 ツイン21 MIDタワー7F
TEL：06-6809-2491 / FAX：06-6809-2492

メールでのお問い合わせは dgm_sales@soft-service.co.jp へ

●カタログの内容は、改良のため予告無く変更する場合がありますので、ご了承願います。 ●このカタログの制作は令和８年１０月です。